

# 議会だより はこね



山田和江 議員



石川 栄 議長



勝俣公好 議員



勝俣泰彦 議員



川口延明 議員



勝俣剛一 議員



小川鶴雄 議員



村野由紀子 議員



川端祥介 議員



山田成宣 副議長



稲葉親太郎 議員



遠藤秀則 議員

## 寄贈された寄木細工の議席札 数字は議席番号



沖津弘幸 議員



折橋尚道 議員

### 主な内容

- 10月臨時会 12月定例会 審議結果等…………… P 2～3
- 一般質問…………… P 4～7
- 総務企画観光常任委員会 報告…………… P 8
- 教育福祉環境常任委員会 報告…………… P 9
- 箱根町議会議員適正定数及び  
選挙時期に係る調査特別委員会中間報告…………… P 10
- 議会改革等推進特別委員会中間報告…………… P 11
- 議席札、国旗・町旗の額縁 寄贈  
我が家の自慢…………… P 12

### 物件供給契約

児童・生徒用タブレット端末274台、タブレット保管庫11台等購入  
落札事業者 株式会社JMC 神奈川中央支店、契約金額 7,480万円  
※この契約によって1人1人に端末が行き届きます。

### 条例改正

1. 箱根町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
2. 特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
3. 箱根町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
4. 箱根町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について（議員提出）
5. 箱根町の督促手数料及び延滞金徴収条例の一部を改正する条例の制定について
6. 箱根町町税条例の一部を改正する条例の制定について
7. 箱根町火災予防条例の一部を改正する条例の制定について
  - ※1～4. 人事院勧告等による削減 5. 条例の用語が改められました。
  - 6. 固定資産の所有者が不明の場合、その使用者が所有者とみなされるようになります。
  - 7. 電気自動車の充電用ケーブル等に関する改正です。

### 条例廃止

○箱根町交通傷害保険条例を廃止する条例の制定について  
町民交通傷害保険の契約を締結できる保険会社がなく継続不可となるため、廃止されます。

### 補正予算

#### 1. 令和2年度箱根町一般会計補正予算(第6号)

補正額 1億9,379万3,000円追加

**主な内容** ふるさと納税促進事業…1億2,059万円

#### 2. 令和2年度箱根町介護保険特別会計補正予算(第2号)

補正額 232万4,000円追加

**主な内容** 神奈川県町村情報システム共同事業組合負担金…224万4,000円

#### 3. 令和2年度箱根町一般会計補正予算(第7号)

補正額 1億4,190万円追加

**主な内容** 新型コロナウイルス感染症対策…1億4,190万円

### 工事請負契約の一部変更 総務企画観光常任委員会へ付託（委員会報告はP8に掲載）

総合保健福祉センター外壁タイル改修工事 3,991万9,000円増  
設計内容の変更により、5,412万円から9,403万9,000円に変更となりました。

### 指定管理者の指定

- 箱根町畑宿寄木会館指定管理者の指定について HATAJYUKU 寄木 Museum組合
- 箱根町集会所指定管理者の指定について 湯本仲町集会所は湯本仲町自治会  
芦之湯集会所は芦之湯自治会 大平台集会所は大平台自治会

**10月  
臨時会**

**会期**

10月29日

**可決(1件)**

**物件供給契約  
1件**

**12月  
定例会**

**会期**

11月30日から  
12月18日まで

**可決(22件)**

**条例改正  
7件**

**条例廃止  
1件**

**補正予算  
3件**

**工事請負契約の  
一部変更  
1件**

**指定管理者の指定  
9件**

**町道路線の廃止  
1件**

**同意(1件)**

**人事案件  
1件**

**議会議事案件  
継続審査  
1件**

箱根集会所は箱根集会所管理運営委員会 山崎集会所は山崎自治会

元箱根集会所は元箱根集会所管理運営委員会

- 箱根町弥坂湯指定管理者の指定について 弥坂湯管理委員会
  - 箱根町宮城野温泉会館指定管理者の指定について 宮城野温泉会館管理運営委員会
  - 箱根町老人福祉センターやまなみ荘指定管理者の指定について 一般社団法人 箱根町シルバー人材センター
  - 箱根町駐車場指定管理者の指定について 箱根町宮ノ下駐車場は箱根宮ノ下観光協会 箱根町八丁駐車場は元箱根観光協会
  - 仙石原公園いこいの家指定管理者の指定について 一般社団法人 箱根町シルバー人材センター
  - 箱根町総合体育館指定管理者の指定について 学校法人 国際学園
  - 箱根町宮城野テニスコート指定管理者の指定について 箱根町宮城野木賀観光協会
- 指定の期間は、仙石原公園いこいの家を除いて令和3年4月1日から令和8年3月31日までの5年間で、仙石原公園いこいの家は令和3年4月1日から令和6年3月31日までの3年間です。

### 町道

教育福祉環境常任委員会へ付託（委員会報告はP9に掲載）

- 町道路線の廃止 町道箱65号線 町道としての現況がないため廃止されました。

### 人事案件

- 副町長の選任について 副町長に町職員（企画課長）であった伊藤和生さんを選任することに同意しました。

## 議会議事案件（継続審査）

### 付託案件

- 箱根町議会議員の適正定数及び選挙時期に係る調査に関する決議について ※継続調査として箱根町議会議員適正定数及び選挙時期に係る調査特別委員会に付託されていましたが、引き続き継続審査となりました。

### 議員別議案賛否一覧（賛否等が分かれた議案のみ賛否状況を掲載しています）

議案番号	議案名	議決結果	山田和江	勝俣公好	勝俣泰彦	川口延明	勝俣剛一	小川鶴雄	村野由紀子	川端祥介	山田成宣	稲葉親太郎	遠藤秀則	沖津弘幸	折橋尚道	石川栄
79	箱根町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
86	令和2年度箱根町一般会計補正予算（第6号）	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
87	令和2年度箱根町介護保険特別会計補正予算（第2号）	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
88	工事請負契約の一部変更について	可決	○	欠	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	-
96	箱根町総合体育館指定管理者の指定について	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
98	町道路線の廃止について	可決	○	欠	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	
100	令和2年度箱根町一般会計補正予算（第7号）	可決	○	欠	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	
101	副町長の選任について	同意	○	欠	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	

※ ○：賛成 ×：反対 欠：欠席 -：議長は採決に参加しません。

12月定例会では、町政全般へ7人の議員が、12項目にわたる一般質問を行いました。質問者及び質問項目は、下の表のとおりです。原稿については質問議員が作成しています。なお、掲載にあたっては紙面の都合上、質問内容、回答共に、抜粋したものとなっておりますので、ご了承ください。

質問者	質問項目	ページ
折橋 尚道	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第6次総合計画並びに町財政の現状と今後の課題</li> <li>・箱根観光と町内のコロナ対策</li> <li>・教育力の向上とICT導入における教育の変化</li> <li>・町内のインフラの維持管理</li> </ul>	4
村野由紀子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町長の所信表明について</li> </ul>	5
山田 和江	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町長所信表明について</li> </ul>	
勝俣 剛一	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第6次総合計画の取り組みについて</li> </ul>	6
遠藤 秀則	<ul style="list-style-type: none"> <li>・湯本駅前の渋滞における交通安全対策について</li> <li>・高齢者の生活を守るための施策について</li> </ul>	
川端 祥介	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町長選挙の公約と、所信表明について</li> <li>・箱エールクーポン券について</li> </ul>	7
勝俣 泰彦	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症感染拡大防止策について</li> </ul>	

# 一 般 質 問

町の考え方を問う！



※ **Q** は議員の質問、 **A** は町側の回答です。

## 総合計画見直しと財政運営、新たな箱根観光戦略

町 — 健全財政を進めると共に町民の意見を聞き町政に取り組む

**Q** 今後の観光戦略の考え、箱根ブランドとは何か、

いく。基金30億円の根拠は、財源調整や災害時歳入減への備えに10億、災害復旧復興事業等に9億、公共施設やインフラの老朽化に11億が必要とし30億とした。積み増しにはふるさと納税寄付金等を使っていく。

**A** 町長 総合計画の評価は、進捗遅れの1施策があるが、元年度として61%の進捗が図れている。将来像達成の課題として、人口減少、高齢化、災害対策、医療体制整備、子育て環境の充実を挙げており、これらを踏まえた基本目標については大胆に見直すことはない。

**Q** 4年度から新しく後期基本計画が始まるが、新町長として後期計画に反映する独自の構想はあるのか。財政見直しでは極めて厳しいが、財政調整基金積み増し目標額と財政運営の考え。



インバウンドの回復は数年かかる見通しである。町内イベントもコロナ対策を講じ、例年とは形を変えて実施したい。観光PRは、メディアや雑誌等への広告掲出に切り替えるなど、様々な手法を駆使しながら効果的なPRを行う。

**A** 町長 江戸時代以降温泉地として、風光明媚で自然豊かな地として、数々の魅力に触れられる箱根が反映してきたのは、箱根を愛し、守り、活用してきた多くの先人の努力と工夫が続けられてきた賜物であり、これが「箱根ブランド」であると考えている。

**A** 町長 新たな観光施策を早急に検討せよ。



折橋 尚道 議員

# 所信表明 (新型コロナウイルス感染症対策)

## 町 — 効果的な相談窓口が実現できるよう検討する



村野由紀子 議員

**Q** 新型コロナウイルス感染症対策の生活面の対策は

**A** 町長 新たな対応として社会福祉協議会で町内5地域各2名のコミュニティソーシャルワーカーを配置し、困りごとや地域の課題等を地域の方々と共に考え解決に向けて12月より活動している。社会福祉協議会と連携し総合相談機能を強化する。

**Q** 新型コロナウイルス感染症対策の雇用・経営は

**A** 町長 役場が窓口となつて一括して受け付け必要に応じ橋渡しを行う。関係諸団体そして国・県の関係機関と連携しながら効果的な相談窓口が実現できるよう検討する。

**Q** 高齢者の福祉・医療体制は

**A** 町長 現在の医療体制の維持、地域の実情にあったサービスの拡充も必要。医療と介護の連携が重要になる中で、元箱根に新たに介護事業サービスのサテライト型事



元箱根にある あこもけあ箱根プロジェクト CAFE

業所が来年1月からオープンする。近くに診療所があり、往診もしてくれるという事で期待している。

**Q** 持続可能なコミュニティは、自治会、文化・スポーツ・サークル団体、NPOなど地域で多様な団体が活動に取組んでいる。そこで、活動の実態を把握するため、現場で抱えている課題等を解消するためにアンケート調査を行うてはどうか

**A** 総務防災課長 既存の各種団体へのヒアリングの他、提案のあったアンケート調査を教育委員会と連携しながら実施し、住民が参加しやすい組織づくりを皆さんと作っていく。

# 小・中学校給食費無償化の実施時期は

## 町 — 令和3年4月から実施する



山田 和江 議員

**Q** 20年ぶりの激しい町長選挙を制して当選した勝俣新町長の所信表明に対して、町民の暮らしと営業を守る立場から伺う。

小・中学校給食費の一律無償化は私の選挙公約でもあり、町長の素早い英断を高く評価し、保護者とともに歓迎する。そこで、実施時期と約3,000万円財源確保策は

**A** 町長 実施時期については、令和3年4月から実施し、学校給食費の会計方式についての検討も含め遺漏なく準備を進めていく。財源については、令和元年度の「ふるさと納税」の寄付金の「町長おまかせ分」を活用する。無償化では、今年度予算に対して約1,800万円、町負担が増える。

**Q** 新型コロナウイルス感染症対策について実態把握する窓口を設け迅速に行うと述べている。具体的体制は。



**A** 町長 住民、事業者の生活、雇用経営で困窮している実態を把握し、必要な支援をしていくことは、現時点における最優先事項。効果的な相談窓口の体制構築をしっかりと検討していく。

**Q** 「Go Toトラベル」についての見解は。

**A** 町長 キャンペーンの恩恵を強く受け、町民や事業者の生活安定につながっている。非常にありがたい施策。全国一斉の一時停止は感染者数の拡大を考えるとやむを得ない。引き続き対策を決定していく。

# 実現可能な財源確保策

## 町 — 財源のあり方の検討会議の設置

「観光まちづくりの充実維持に係る財源のあり方に関する検討会議」を設置、9名の観光業者や学識経験者で構成し、専門的かつ幅広い見地から具体的な検討を行っていく。会議では歳出の議論が必要との意見もあり、当初予算や決算をもとに全経費の分類作業を



**Q** 大涌谷火山活動や台風災害、コロナウイルス感染症拡大等、観光産業を基幹とする当町には大きな痛手となっている。  
さらなる対策を図り、地域住民の生活向上のための施策を進めるための実現可能な財源確保策は。

**A** 町長 所信表明において特に力を入れて取り組む一項目であり、検討し実現していきたいと考えている。具休策は令和5年度までの固定資産税超過課税の継続、宿泊税をはじめとした観光財源の導入に向けた検討が基本的なスタンスとなる。令和元年に

行った。今後は財源の規模や使途等をポイントとし財源対策を絞るための議論を進めていく。さらに行財政改革アクションプランの推進や既存事業の見直し、適正な職員配置による人的資源の有効活用を図り、当町にとって効果的かつ実現可能な財源確保を検討し実現をする。観光と暮らしを車の両輪のように従え一層の発展、成長を実現するよう進めていく。



勝俣 剛一 議員

# 湯本駅前での渋滞における交通安全対策

## 町 — 交通管理者や道路管理者等、関係諸団体と地元の理解など踏まえ、より良い方策を引き続き検討

**A** 町長 横断歩道は旧観光物産館前と温泉場入り口の2か所にあるが、休日等では歩行者がなかなか途切れず、渋滞の一因である事は承知している。安全確認不足による事故発生を未然に防ぎ、渋滞緩和のため、左右の安全確認を促す注意喚起、横断デッキへの誘導等対策をしていく。外国人観光客に対応し、多言

**Q** 湯本駅前については、平成24年に横断デッキが整備され、渋滞を緩和するための措置がとられたが、現在も交通渋滞が頻繁に起きている。整備後の効果検証は行われているのか。

**A** 町長 横断デッキの整備により、交通渋滞緩和に一定の効果があったが、その後の検証は行っていない。

**Q** 駅前渋滞と歩行者に係る安全対策の対応と歩行者の横断や急な飛び出し等、安全対策の徹底的な周知が必要と思うが。



遠藤 秀則 議員



**Q** 語標記を、道路管理者と連携、危険な横断がなくなるよう努めていく。

**Q** 歩行者横断には地域住民が、大変苦慮していて、自治会要望で信号機設置の要望があるが、その対応は。

**A** 総務防災課長 小田原警察署に確認したが、信号機設置や交通規制は、かえって渋滞の悪化等が想定されるので簡単にはできない。

# 第二交通を考える協議会の発足・交通渋滞対策

町 — 交通渋滞解消に向け3項目を実施する。



川端 祥介 議員

**Q** 箱根の交通渋滞は一年を通じて、年末・年始、各連休、春秋の行楽シーズンには特に渋滞に悩まされており、箱根における大きな課題となっている。

**A** 町長 私が発案した「第二交通を考える協議会の発足」について、渋滞の緩和には、自家用車による域内周遊比率の低減が必須と考え、周遊に関する課題・障壁の解消施策として、「恒常的な渋滞箇所、時間の調査・分析」および、「交通事業者を含めた課題解消、検討・調査チーム」の創設と「パークアンドライド施策の検討実施」の3項目について取り組む。

**Q** 箱エールクーポンについては、本年の9、10、11月に実施され、住民、事業者から大変好評をいただき、町内での景気の好循環として

**A** 町長 本事業の目的である「町民への感謝」「生活の応援」および「地域経済の回復」に対しては頂いた声などから一定の効果はあったものと考えている。

盛り上がったと思う。また、この種のクーポン発行事業を今後も行っていく考えはあるのか。



# 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策等

町 — 任意検査の啓発は考えていないが、状況により適正に対応していく



勝俣 泰彦 議員

**Q** 新型コロナウイルス感染症においては、連日多数の方が感染された旨の報道がされている。箱根町の感染者数は12月18日現在9名であるが、のこりキャンペーンにより賑わいを取り戻している状況であることから町管理施設の感染拡大防止策について伺う。

**A** 町長 検温等は殆どの施設で実施しており、発熱等体調のすぐれない方は入館をご遠慮頂くことにより感染防止を図っており、感染防止対策を再確認し強化徹底を図るよう指示した。個別対応が難しい観光施設等はサーモグラフィカメラの導入を検討しており、本庁舎・分庁舎・各出張所は消毒と検温ができる一体型の機器を順次導入する予定。

**Q** 町内事業従事者のPCR検査等の任意受診の啓発等。

**A** 町長 県西地域では小田原医師会が運営する「おだわら予約制PCRセンター」で行政検査を実施しており、任意検査の受診費用は自己負担となる。PCRや抗原検査の目的は、新型コロナウイルスに感染した患者を把握するためのもので、感染していないことを証明するためには使用するものではないと認識している。抗体検査は感染していたかを調べる検査であり、WHOも診断目的で用いることは推奨していない。任意検査の啓発は考えていないが、状況に応じ適正に対応していく。



## 総務企画観光常任委員会

### 〈中間報告〉

令和2年11月9日議会月例日に委員会を開催し、継続調査を必要とする事項15項目を軸として、各委員から提案が出されました。昨年来襲し多大な被害をもたらした台風19号を鑑みて防災対策の見直し等および新型コロナウイルス感染症による当町の影響、さらには、令和2年12月定例会に上程議案となりました、さくら館改修工事についての審議で出された意見も今後の委員会の調査研究項目に含めて、随時、委員会を開催し、町に提言していきたいと考えております。

### 〈委員会付託となった議案第88号工事請負契約の一部変更〉(総合福祉センターさくら館)

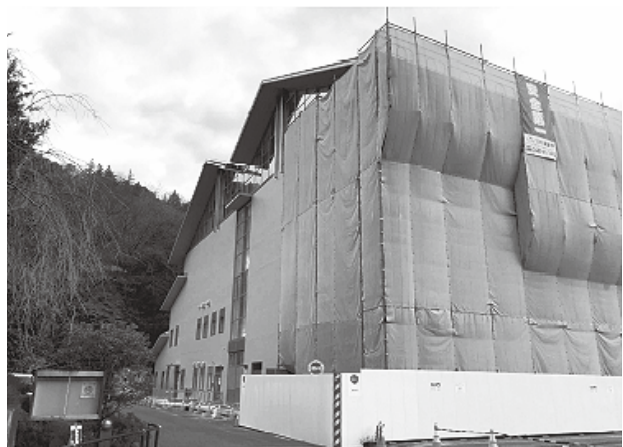
☆当初金額5,412万円を9,403万9,000円に改める☆

令和2年12月定例会におきまして、当委員会に付託された議案で、委員会は、令和2年12月7日に1回目の会議を総合保健福祉センターにおいて開催し、町当局の出席を求め、現場確認を行うとともに、慎重に審査を行いました。建設当時、当初の設計と違う施行が行われていたことから、工事内容の確認のため、竣工図を含めた当時の契約書や関係資料等の提出を求め、継続審査と決定しました。

同16日に2回目の委員会を開催し、町側から提出された資料をもとに調査を行った結果竣工図の不備を確認しました。多額な費用が追加される今回の契約変更にも、納得できない部分がありますが、工事が進んでいる状況であることなどから、採決の結果、全会一致により可決すべきものと決定致しました。

しかし、竣工図自体が誤ったものとなっており、また施行当時、外壁のタイル貼りを選定したことについては、当町の風土や気候を加味せずに施行したのではないかと疑問が残るところです。また、竣工図に施工法の変更が記載されていないことについては、真相究明、再発防止の徹底を遺漏のないように行っていただき、今後はこのような契約変更がないようにしていただきたい。さらには、神奈川県的设计変更ガイドラインを遵守しているとの答弁もありましたが、町独自の設計変更ガイドラインの作成を求めます。なお、委員会としても、入札のあり方、工事の基本的な管理の仕方、施行方法の確認、記録の保存方法等を継続して調査研究する必要があると考えております。

委員長 稲葉 親太郎





## 教育福祉環境常任委員会

### 〈中間報告〉

コロナ禍の中、今まで課題としてきた4項目と環境に関する課題について、より深めた議論を進めてまいりました。10月に入り、各委員からの新たな提案が出され、必要に応じて担当部署の出席を求め、議論を進めてまいりました。

#### 1. 授業日数削減に伴う学校及び教育委員会の対応について

**学校教育課**：新型コロナウイルス感染症対策のため小中学校は臨時休校の措置を行ったことから、通常より43日授業日数が不足した。日数を補うため夏休みの短縮、冬休みの短縮など様々な工夫を行い学習の遅れを取り戻す取り組みを行った。

#### 2. 小中学校の運動会について

**学校教育課**：プログラムの見直し、規模の縮小、3密への配慮を行った。

#### 3. コロナ禍における医療機関の対応及び状態について

**保険健康課**：住民が発熱し、感染の疑いのある場合、地域の医療機関に電話で相談をするが、相談する医療機関に迷った時は受診・相談センターに電話で相談する。

相談を受けた地域の医療機関や受診・相談センターは、相互に情報共有を行い、地域の医師会等と協議し、患者が円滑に受診できるよう方策を講じることとなっている。

#### 4. PCR検査・抗原検査・抗体検査について

**保険健康課**：おだわら予約制PCRセンターで実施しており、PCR検査の実施は今のところ考えていない。

#### 5. プラごみゼロ宣言について

当委員会では、委員から様々な意見があったことから、対応状況を把握し担当部署と連携し進めてまいります。

プラごみゼロ宣言については、委員から今後の調査・研究

について提案がありましたので、協議し意見等をまとめて、報告させていただきます。



### 〈委員会付託となった 議案第98号 町道箱65号線路線の廃止〉

12月7日、付託された議案第98号、町道箱65号線の廃止について現地視察し、町当局出席のもと審査を行いました。町道としての現況がなく、廃止しても支障を生じるものでないため、採決の結果、全会一致により可決すべきものと決定しました。

委員長 村野 由紀子



## 神奈川県町村議会議長会 自治功労者表彰

### 令和二年度 自治功労者表彰式



11年にわたり議会議員として地方自治の振興発展に寄与された功績により表彰されました。おめでとうございます。

箱根町議会の表彰者は、石川 栄議長、山田成宣副議長、稲葉親太郎議員、遠藤秀則議員の4名です。

## 箱根町議会議員適正定数及び選挙時期に係る調査特別委員会

### 〈中間報告〉

当委員会は、令和2年7月臨時会で特別委員会が設置され、今後の議員定数の適正化と、選挙時期に係る議案について付託されました。

令和3年は4年に一度の町議会議員選挙が執行されます。昨年の9月7日には第2回目の特別委員会を開催し、付託された議案について具体的な内容で会議を行いました。

会議冒頭には、議員定数を考える際の参考とするために、以下の資料を配付しました。

- 県内町村の議員定数と行政職員数についての一覧
- 全国の同規模自治体の議員定数の一覧
- 人口比、面積比（91～94km<sup>2</sup>）の抽出
- 標準財政規模 58億～59億円の市町村の抽出
- 財政力指数1.3以上を抽出 ※
- 県内町村の年間の議会活動日数等の一覧

以上の資料を基に各議員の考えを伺い、会派、政党等の意見を整理し、合意形成に向けて話し合いを進めてきました。

1月22日、第3回特別委員会では、依然として合意形成に至っていませんが、なるべく早く結論を導き出して、町民の皆さまにお示しできるよう委員会活動を進めてまいります。



委員長 山田 成宣

※参考資料中の財政力指数とは、

地方公共団体の財政力を示す指数（基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値）で、この指数が高いほど、財源に余裕があるといえる。

## 議会改革等推進特別委員会中間報告

議会の活性化に向けた理念と方針に伴い以下のとおりの改革を進めています。

- ① 議員相互間の議論を増やし、議会活動を活発化させます。
- ② 女性議員の増加や高齢化社会に備えて、育児休暇・介護休暇を認める会議規則改正等と、育児中議員の議会参加を想定した議場への乳幼児同席の研究をします。
- ③ 議員の名称を旧姓・通称名の使用に対して、わが議会では、過去に実績があるため、旧姓・通称名の使用は可能としました。
- ④ 政務活動費の透明性確保と活動費を有効に使用するための指針を作成します。
- ⑤ 議会のペーパーレス化、文書作成や訂正にかかる職員の労力軽減をはかるため、タブレット導入の予算要望を進めます。



- ⑥ 12月議会はコロナ禍対応として、議会傍聴を禁止したことにより、各方面よりお叱りのご意見をいただきました。このような事態の対応として、多くの自治体が採用しているインターネット中継導入の予算化要望を引き続き町当局にしてまいります。

委員長 折橋尚道

## 議会だよりモニターを募集します！

～一緒に議会だよりを作りましょう～

議会活動をお知らせする「議会だよりはこね」の内容の充実・改善を図るため、議会だよりモニターを募集します。ご応募お待ちしております！

### ◆職務内容

- 1 発行された議会だよりに関し、意見や提案等を述べること
- 2 地域の情報等を提供すること
- 3 アンケート調査等に回答すること

### ◆応募資格

- 1 満18歳以上で、町内にお住まいの方
- 2 議会活動に深い関心を持ち、かつ公正な社会見識を有する方
- 3 町職員ではない方

◆募集人数 5人以内

◆任期 令和3年5月1日から令和5年4月30日までの2年間

◆応募方法 議会事務局までご応募ください。(Tel 85-9570、Fax 85-8656)

### ◆選考方法

町民皆さま全体の意向を代表する構成となるよう、年齢や性別、地域等を考慮し、議長及び委員会において選考を行います。

# 議席札・額縁を寄贈いただきました



元議会議長 故 勝俣 徹さんのご遺族から、寄木細工の議席札と、国旗・町旗の額縁をそれぞれご寄贈いただきました。議場において大切に使用させていただきます。

## 我が家の自慢



公時神社(仙石原)

親交のある甲府市武田神社で育てられていたニワトリ（チャボと<sup>うこっけい</sup>烏骨鶏）の兄弟を譲り受けました。公時神社境内で参拝者、ハイカーの皆さんに可愛がられています。



広報広聴委員会

委員長 川口 延明  
副委員長 勝俣 泰彦  
委員 勝俣 剛一

村野由紀子  
稲葉親太郎  
折橋 尚道

## 次号以降に掲載するペットを募集しています。

50文字以内の紹介文、飼い主の名前、可愛がっている動物の名前と住所、電話番号を明記の上、写真を郵送または下記にEメールにて議会事務局まで提出ください。(名前と地区を掲載)

[web\\_gikai@town.hakone.kanagawa.jp](mailto:web_gikai@town.hakone.kanagawa.jp)

なお、写真によっては掲載不可能な場合もありますので、ご了承ください。